

看護師を確保し続ける ために看護専門学校を 継続すべき



くぼきさむすいち
久保木宗一 議員



Q 香取おみがわ医療センターの看護師の年収は県立佐原病院より120万円少ないことから看護専門学校を廃止した場合、大学の看護科を卒業する学生が就職先に選択してくれるか。

A 独立行政法人化を進めることで、就職先として選んでいただけるような魅力的な職場にしていけます。具体的には給与制度を魅力的なものとし、職場環境を整え、働きやすい職場づくりに力を入れていきます。

Q 独立行政法人化することにより公務員でなくなるのか。

A 公務員ではなくなります。

Q 人件費削減による経営改善が求められ給料削減にならないか。

A 人件費削減による経営収支の改善も考えられますが、それだけではなく、収益を上げることや人件費以外の経費を効

率的に削減していくという部分も考えられます。

大規模改修は必要なし

Q 看護専門学校廃止の理由を大規模改修が必要で5億円ないし6億円というが、築28年で大規模改修という公共施設の例は少なく築40年が通常である。雨漏りの修繕は防水シート、防水塗装、排水溝と窓枠のコーキングおよび旧式のサッシ窓の取り換えと空気口に雨よけのふたの設置で十分である。業者見積もりを取ったのか。

A 見積もりは取っていません。改修するという前提がありませんので、概算として他の事例を参考に見積もっています。

Q 耐震工事は必要なのか。

A 耐震基準はクリアしていますので、耐震改修工事は必要ありません。

「ことわらない」 重層的支援体制の 確立を



つじ たつひろ
辻達広 議員



Q 4月からスタートする重層的支援体制整備事業への市の取り組みは。

A 子育て世代包括支援センターや地域包括支援センター、香取障害者支援センターなどの支援機関と関係部署、関係機関等が連携・協議を図り、市として有効な支援体制づくりに努めていきます。

Q 支援充実のためには庁内外の連携体制が必要だと考えるが見解は。

A 現在、相談支援を担う機関それぞれが連携を図り幅広い相談に応じています。相談者への支援方針などを共有し、継続的に支援していく多機関支援チームの体制も検討していきます。

行政手続きデジタル化の 推進で業務の効率化を

Q 令和3年以降の行政手続きのデジタル化への取り組みは。

A 現在、国において自治体の主要業務を処理する情報システムの標準仕様を作成し、自治体はこれに準拠したシステムの導入を目指しています。今後、国からの通知等を踏まえ適切に対応していきます。

Q デジタル化で時間的・距離的平等性を図るべきだと思うが。

A デジタル化の普及・進展は、今後、重要な行政基盤の一つになると認識しています。距離的な条件に左右されず手続きができるメリットは、香取市のような広い面積の自治体にとって非常に大きなものと考えています。

耕作放棄地の利活用と 管理の確認を

Q 耕作放棄地の市内での面積と管理体制はどうなっているか。

A 耕作放棄地扱いの水田が約368ha、畑が約192ha、合計で約560haです。

質問事項

- ◆香取おみがわ医療センターおよび附属看護専門学校
- ◆高齢者福祉タクシー
- ◆コロナ対策



大規模改修が必要とされている校舎

質問事項

- ◆重層的支援体制整備事業
- ◆デジタル化推進に伴う業務の効率化
- ◆耕作放棄地の現状と利活用

農地の適正管理は土地の所有者が負うため、農業委員会だよりで草刈り等の適正管理をお願いするほか、調査で耕作放棄地とわかった場合は、口頭や書面で個別に注意を呼びかけています。

Q 耕作放棄地からの種や花粉の飛散で周辺住民に被害が出ているが対応は。

A 周辺住民から問い合わせがあった場合は、必要に応じて所有者等へ適正管理を指導しています。



花粉によるアレルギーも問題となっている耕作放棄地